

牛乳・乳製品

東海3県の生乳産出額は296億円で、愛知県が6割を占める

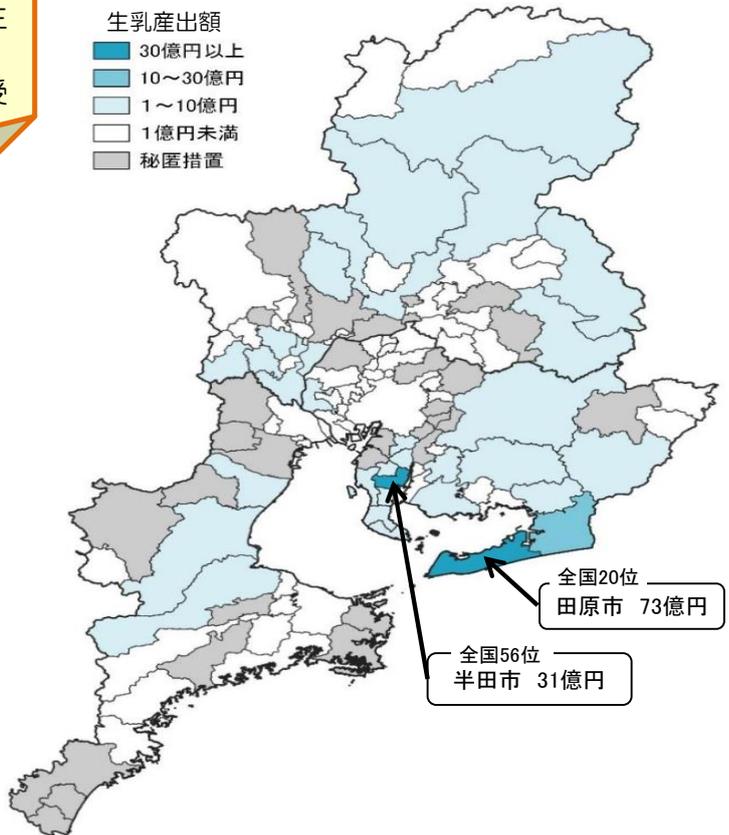
牛乳は、子牛を産んだ母牛から毎日乳を搾って出荷されています。

搾られた未殺菌の状態を生乳と言い、乳用牛（ホルスタイン種）1頭から1年間にとれる生乳の量は約8,000～9,000ℓです。

私たちが飲む牛乳は加熱殺菌され、検査を受けてから出荷されています。

東海3県の生乳の市町村別農業産出額（令和5年）

生乳産出額
 ■ 30億円以上
 ■ 10～30億円
 ■ 1～10億円
 ■ 1億円未満
 ■ 秘匿措置



生乳の農業産出額の全国順位（令和5年）

順位	都道府県	生乳産出額（億円）	全国に占める割合（%）
1 (1)	北海道	4,341	52
2 (2)	栃木	435	5
3 (3)	熊本	317	4
4 (4)	岩手	245	3
5 (5)	千葉	238	3
6 (6)	群馬	233	3
7 (7)	茨城	226	3
8 (8)	愛知	180	2
9 (9)	岡山	144	2
10 (10)	宮城	125	2
⋮			
21 (23)	三重	76	1
29 (29)	岐阜	40	0

資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』

注：（ ）内は前年の順位です。

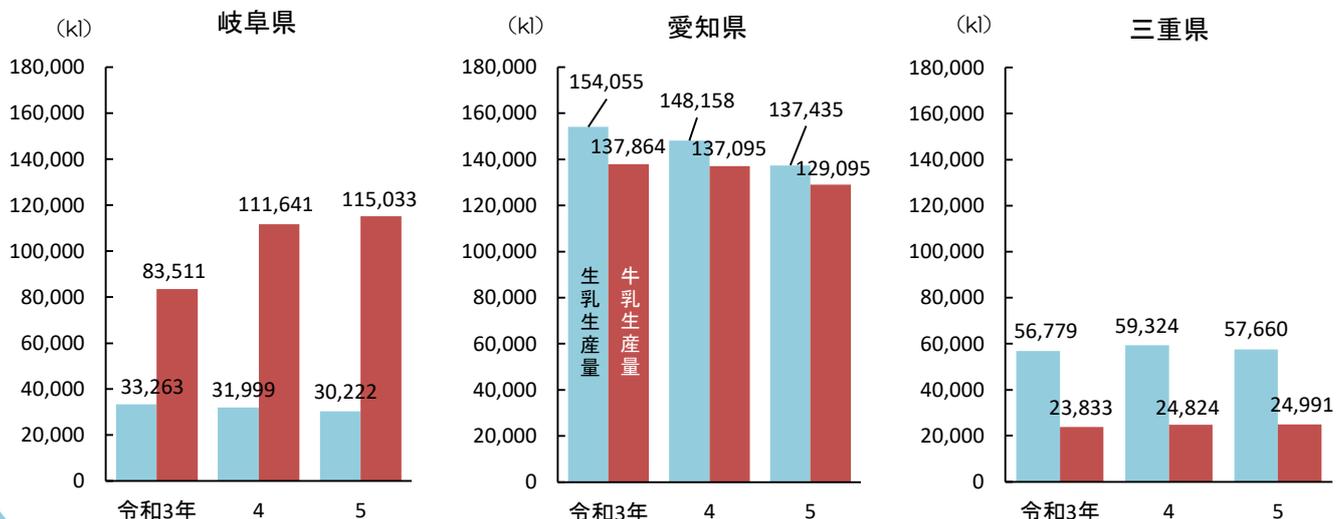
資料：農林水産省統計部『市町村別農業産出額（推計）』

注：1 令和5年の生乳の農業産出額を金額で色分けしたものです。

注：2 秘匿措置とは、個人又は法人等に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないものです。

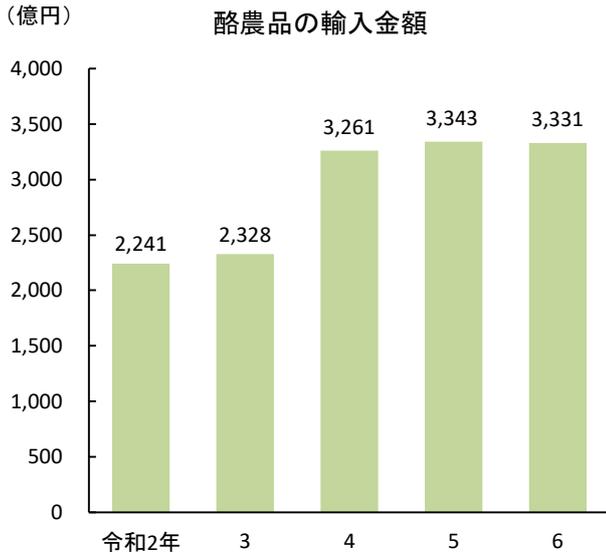
生乳の生産量と牛乳生産量の推移（令和3年～令和5年）

岐阜県は生乳生産量に比べ牛乳生産量が3倍以上となっていて、牛乳の原料である生乳は県外からの入荷が多いことがわかります。反対に三重県は牛乳生産量が少なく、生乳の県外への出荷が多くなっています。



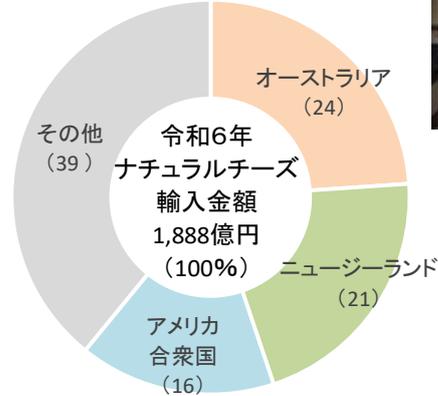
資料：農林水産省統計部『牛乳・乳製品統計調査』

酪農品の輸入金額の推移及びナチュラルチーズの輸入先（令和2年～令和6年）



我が国では生乳の輸入はなく、加工された乳製品（酪農品）の形で輸入されています。
輸入金額のうち、ほぼ半数がナチュラルチーズとなっています。

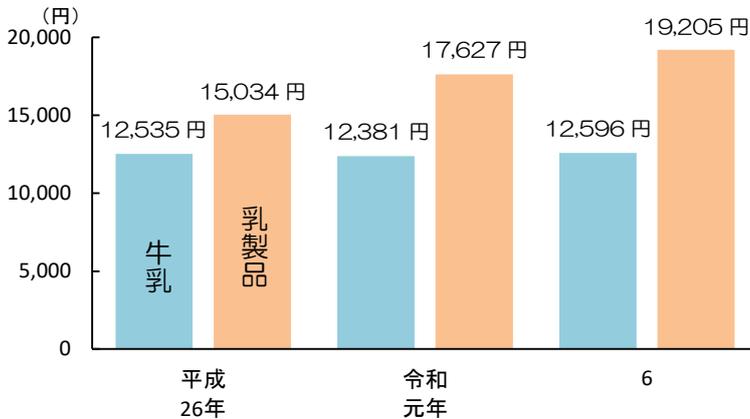
ナチュラルチーズの輸入先



資料：農林水産省『農林水産物輸出入概況』

1世帯当たりの牛乳、乳製品の年間支出金額の推移

総務省の家計調査によると、令和6年の1年間に1世帯が支出する牛乳の全国平均の金額は12,596円で、乳製品は19,205円となっています。
また近年では健康志向の高まりなどにより、乳製品の支出金額が増加傾向にあります。



○農林水産省が公表している牛乳・乳製品に関する情報です。

[牛乳・乳製品のページ](#)

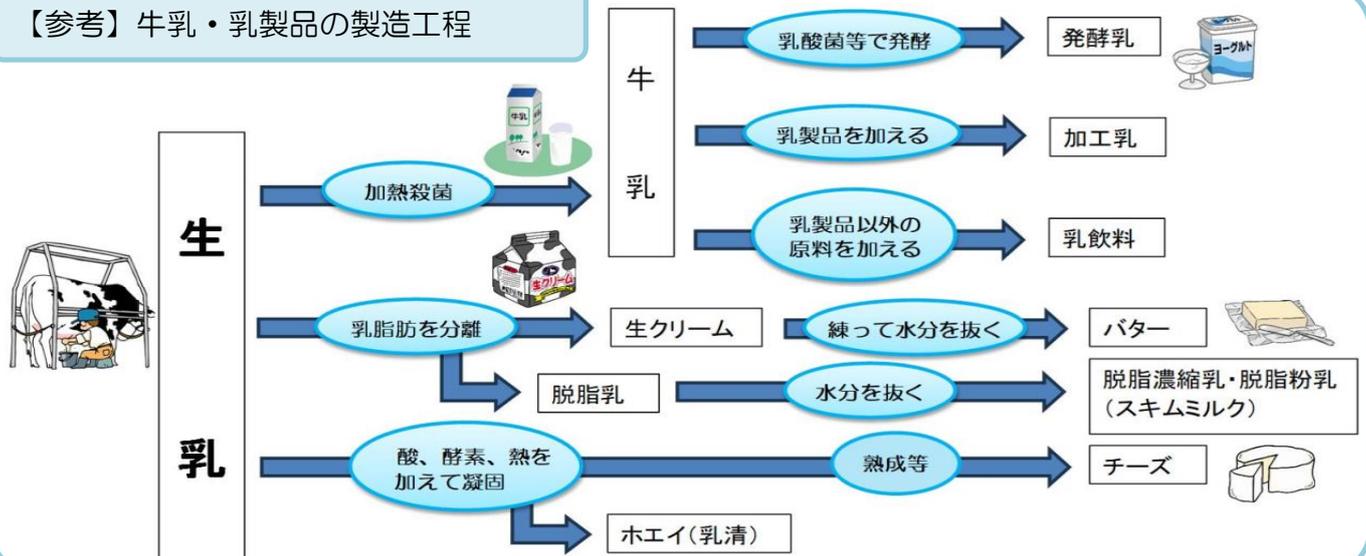


[牛乳でスマイルプロジェクト](#)



資料：総務省統計局『家計調査』

【参考】牛乳・乳製品の製造工程



資料：農林水産省『主な牛乳乳製品の製造工程と生乳の配分』、厚生労働省『乳及び乳製品の成分規格等に関する省令』